

中学生のみなさんへ

よく起こりがちなトラブルと、その対策について

これまで、インターネット利用にともなうトラブルをいくつか紹介してきましたが、今回はそのまとめとして、よく起こりがちなトラブルと、トラブルに巻き込まれる危険性を減らすための対策について、あらためてお話ししたいと思います。

よく起こりがちなインターネットトラブル

<p>自分や友だちの個人情報を投稿</p>  <p>個人情報を悪用されたり、つきまといなどの被害にあったりする可能性があります。</p>	<p>ID・パスワードを推測して、友だちのSNSを利用</p>  <p>他人のID・パスワードを使ってサービスにログインすることは、犯罪行為です。</p>	<p>迷惑行為をしている様子を投稿</p>  <p>非難のコメントが集まり、個人情報を特定されて、投稿と一緒に拡散されることがあります。</p>
<p>友だちの悪口を書き込む</p>  <p>けんかやいじめなどのトラブルに発展することがあります。</p>	<p>インターネットで知り合った人から誘い出される</p>  <p>プロフィールとは別人がやってきて、性的被害を受けたり、誘拐されたりすることがあります。</p>	<p>インターネットを毎日長時間利用してしまう</p>  <p>睡眠時間が削られて、健康や成長、学校生活に悪影響が出ることがあります。</p>

トラブルにあう危険性を減らすための対策

- 自分や友だちの個人情報は投稿しない
- 他人のID・パスワードは絶対に使わない、他人にID・パスワードを教えない
- 他人から推測されづらいパスワード（8文字以上・個人に関する情報を含まない・大小の英字、数字、記号を組み合わせる）を設定する
- 誰に見られても大丈夫なもの以外は、投稿しない
- 他人の悪口は書き込まない
- 自分や友だちに対する悪口を見つけても、反論するような書き込みはせず、すぐに周りの大人たちに報告する
- インターネットで知り合った人とは絶対に会わない、自分の個人情報を教えない
- 保護者と話し合い、インターネット利用に関するルールを作る（ルールは半年に1度など時期を決めて、定期的に見直す）
- 学校で配られた端末は、学習目的以外には使わない



インターネットはとても便利で楽しいのですが、使い方によっては、さまざまなトラブルに巻き込まれる可能性があります。トラブルにあう危険性を減らすための対策を、保護者と話し合って考え、安全な利用をこころがけてください。